沿革とアルバム　昭和 15 年～昭和 24 年（1940～1949）

昭和 15 年　1940
- 「広島県三原工業学校」（三原市中之町）設置認可
- 初代理事長に山中幸吉就任
- 校舎落成ならびに開校式挙行
- 「財団法人広島県三原工業学校」登記完了
- 第 1 回入学式挙行

昭和 16 年　1941
- 「甲種工業学校」設置認可

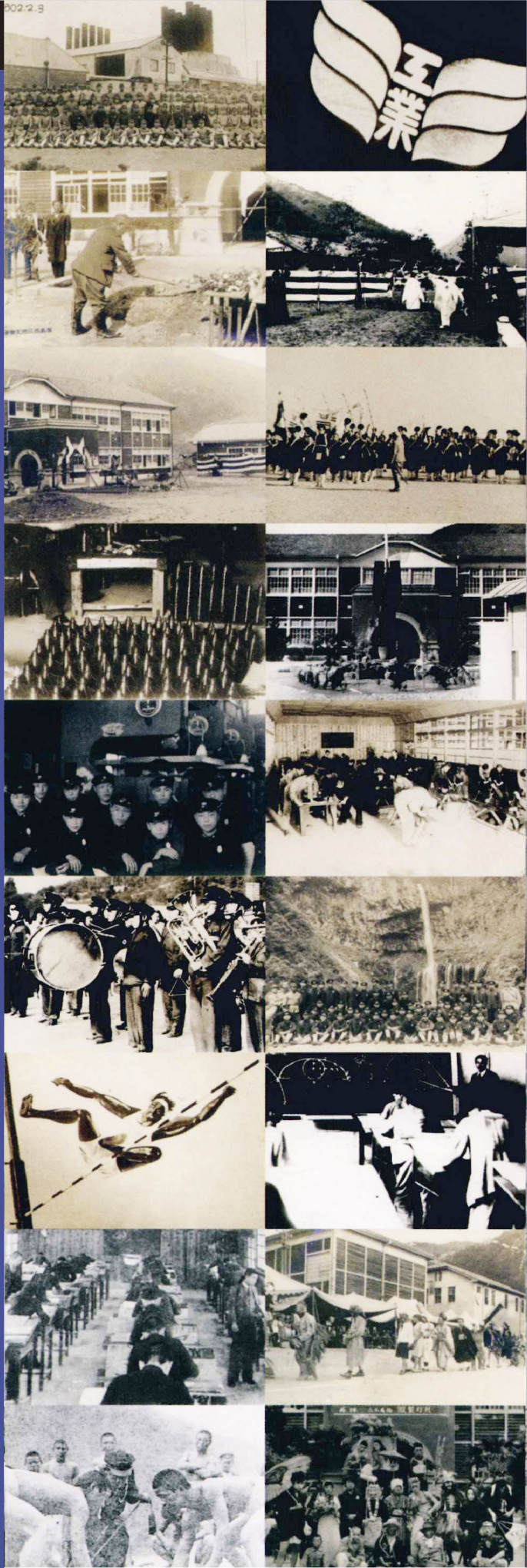
昭和 17 年　1942
- 「600 キロ行軍」3 年・2 年 130 名
  （橿原神宮～東京宮城前）

昭和 18 年　1943
- 「学徒戦時動員体制確立要項」4 年生
  （東京丸機械工業・横浜関東工業）
- 「132ｋｍ 27 時間行軍」4 年生 90 名
  （東京宮城前～宇都宮県庁）

昭和 19 年　1944
- 5 年制度完成学年 2 学級計 10 学級
- 学徒動員により呉海軍工廠及び第 11 海軍空港廠に出動

昭和 20 年　1945
- 第 1 回卒業式挙行　機械科 70 名
- 第 2 回卒業式挙行　機械科 84 名
  （戦時特別措置で 1 年繰上同日卒業）
- 終戦後　授業再開

昭和 22 年　1947
- 電気科・建築科・土木科設置認可
- 第 2・3 学年を「附属工業中学校」に改称
- 昭和天皇三原行幸で「君が代」吹奏演奏

昭和 23 年　1948
- 「広島県三原工業高等学校併設中学校」設置認可
- 広島県三原工業高等学校併設中学校　第 1 回卒業式挙行
- 学制改革により「広島県三原工業高等学校」設置認可
- ヘレンケラー女史を糸崎駅にて歓迎　吹奏演奏
- 「教育後援会」を「広島県三原工業高等学校教育振興会」に改称

昭和 24 年　1949
- 広島県三原工業高等学校　第 1 回卒業式挙行
- 広島県工業教育研究会創設　加盟
- 「三原工業高校新聞」創刊号発行